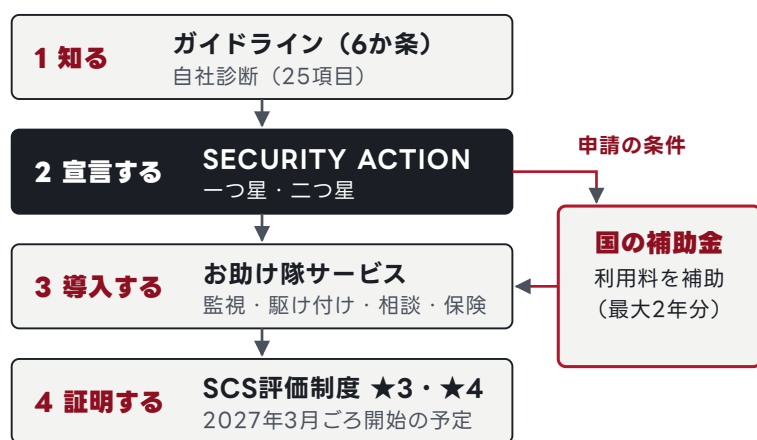


中小企業のセキュリティ対策に使える公的支援 (2026年度版)

「知る・宣言する・導入する・証明する」の4段階と、岩手県内の相談先

2026年10月、経済産業省とIPAは情報漏えいの相次ぐ公表を受けた注意喚起の中で、企業が使える支援策を並べて示しました。国と公的機関の支援は「知る」「宣言する」「導入する」「証明する」の4段階に整理できます。国の補助金「セキュリティ対策推進枠」を使うには、SECURITY ACTION の「宣言」が条件です。

支援を4つの段階に整理する



数字で見る支援

25項目

「5分でできる！情報セキュリティ自社診断」
の診断項目
IPA

2/3以内

小規模事業者がお助け隊サービスの利用料に
受けられる補助の割合（補助額は5万円～
150万円）
デジタル化・AI導入補助金

10月30日

セキュリティ対策推進枠の次の締切
（2026年、6次締切分）
デジタル化・AI導入補助金

岩手県内の相談先

岩手県警察本部（サイバー事案）

019-653-0110

警察安全相談（9時～21時）

#9110 または 019-654-9110

岩手県よろず支援拠点

019-631-3826

今日からできる3つのこと

1. 自社診断を受ける

IPA のサイトから自社診断を
ダウンロードし、25の項目に
答えます。できていない項目が、
次に取り組むことです。

2. SECURITY ACTION を 宣言する

GbizIDのプライムを用意して、一つ
星を宣言します。自社診断を
済ませ、基本方針を公開すれば
二つ星も宣言できます。

3. 相談先を紙に書いておく

上の岩手県内の相談先に加えて、
JPCERT/CC と IPA の
企業向け窓口を控えます。誰が
どこに連絡するか決めておきます。

主な出典: IPA「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」「SECURITY ACTION 自己宣言の申込方法」「SCS評価制度の詳細情報」、
デジタル化・AI導入補助金事務局「セキュリティ対策推進枠」「事業スケジュール」、経済産業省「不正アクセスによる情報漏えい等の事案を踏まえた
注意喚起及び情報提供に係る協力依頼」、岩手県警察「サイバー事案の通報・相談・情報提供」

全文・出典の一覧は地活研のウェブサイトでお読みいただけます

kasseika.club/reports/security-support-2026

株式会社地域活性化総合研究所（地活研）

ご相談 090-8437-9972（平日 09:00～18:00） 執筆: 種延 真之

